

報道関係者様各位  
 プレスリリース

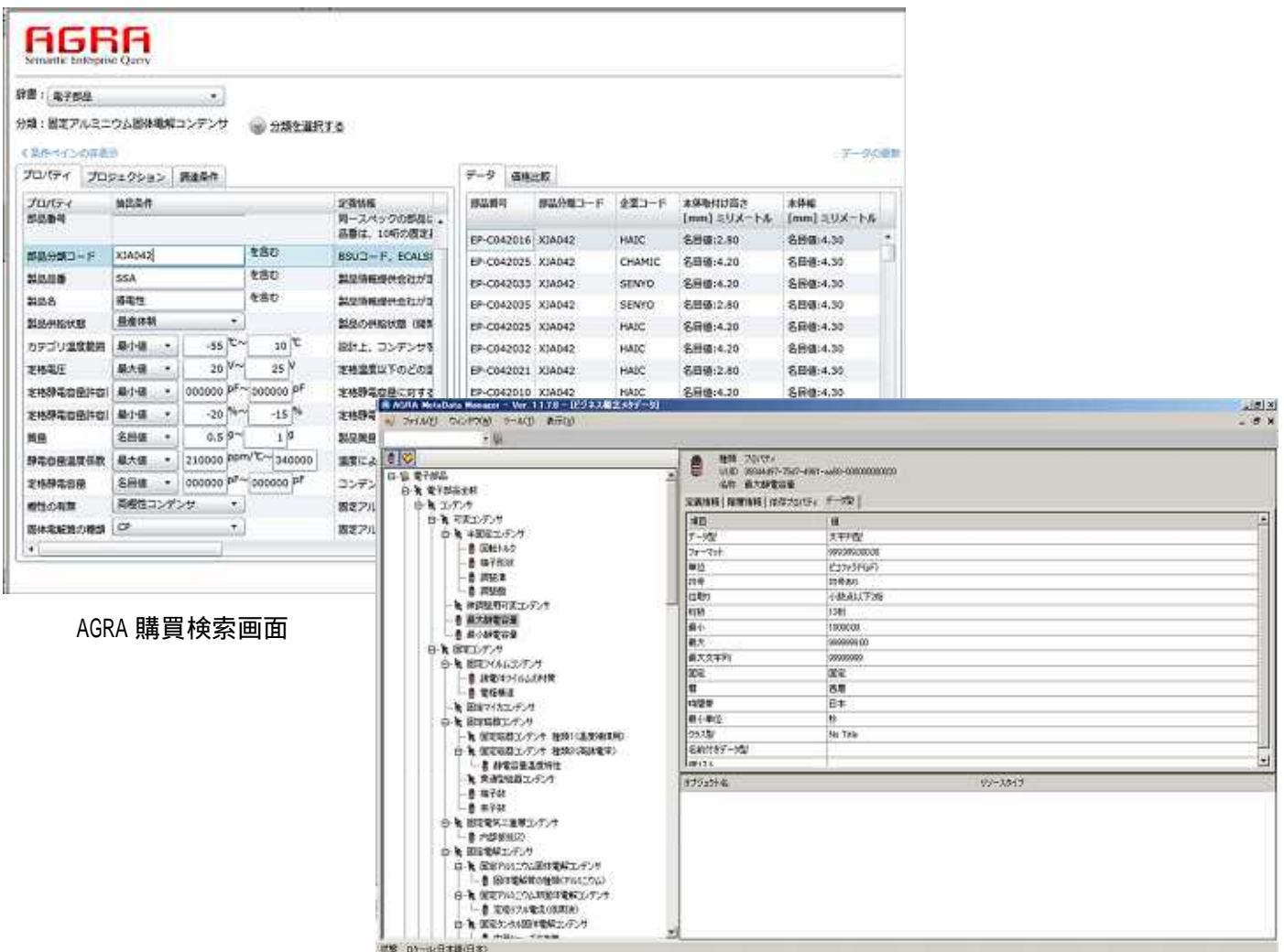
## 購買マスタを見える化！調達コストの削減！

### セマンティック技術を活用した、新世代マスタ統合ソリューション発表

アグラ株式会社(代表取締役：丹下博詞、本社：東京渋谷区)は、世界初のセマンティック(\*1)エンタープライズ管理システム(オントロジー(\*2)を使用したデータ管理システム)「AGRA」を使用した購買システム向け新世代マスタ統合ソリューション「AGRA セマンティックエンタープライズ for 購買システム」のリリースを発表します。

\*1：意味論

\*2：モノの体系的な分類とその関係を表す形式表現



AGRA 購買検索画面

AGRA Semantic Metadata 管理画面

部門によりバラバラの資材購買マスタを意味論(\*3)で仮想統合し、購買マスタの見える化が実現ができ、調達費の無駄がはっきり見えてしまう。更に複数マスタからのスペック検索機能も充実し、より安い代替品を簡単に探し当てることができます。

\*3：用語が対象や状況に対して持つ関係や用語と他の用語との関係の意味により処理を行う

高価な ERP や購買システムパッケージなどにより購買システムを構築しても調達コストの削減は困難です。なぜでしょうか。それだけではシステムの統合を実現できても肝心の購買マスタデータの統合ができていない為、一元的に購買データが見えないからです。その為、M&A やグループの統廃合をしても、購買の最適化は行えず、期待された調達費削減は困難です。

また、購買マスタを物理的に統合するには、既存システムへの影響の判断と修正が必要であること、ETL ツールのスクリプトやプログラムのメンテナンスが煩雑であることなど多くの問題があり、購買マスタの統合は実現が極めて困難です。

AGRA セマンティック購買システムには以下のような特徴があります。

### 1. 購買の見える化を実現し、調達費の大幅削減に寄与します。

企業の統廃合や、M&A は加速していますが、現在の技術では、購買マスタの統合がその経営速度についていけません。AGRA は既存の購買マスタはそのままに仮想統合する為、既存のシステムはそのまま、マスタを仮想統合(連邦的統合)します。

### 2. 異音同義語を見逃しません。

多くの企業で、同じ部品が別の名称やコードでマスタにある為に、それらを別のものとして購入しています。また工場毎や、部門毎に部品の呼び名が違っていた為に、同一のものと認知しないまま購入しています。この為、集中購買のメリットが出せないばかりか、在庫との引き合わせも困難で、多くの余分な調達費を払っている可能性があります。AGRA はオントロジーを使用した辞書により、それらを正確に判別し、各部門の方言も翻訳して検索をする為、このような無駄な購入を明らかにします。

### 3. グローバル調達を実現します。

英語、中国語、ドイツ語、フランス語などの言語の違いや、工場、営業所などの部門の方言を吸収し、一元的に検索することができます。

### 4. 複数マスタからのスペック検索を実現します。

各マスタのデータベース、ファイル名、データ構造、項目名、データ型、数量データの単位の差を吸収し、一元的に検索を実現します。

### 5. マスタ管理のメンテナンスを容易にします。

AGRA はマスタの持つ本来の意味を概念化したオントロジーにより統合を実現します。その為、実装時に意味が暗黙化してしまうプログラムによる統合と比較して、メンテナンスコストや、新たなマスタの統合の開発コストが大幅に削減されます。

### 6. 段階的導入が容易です。

ETL などの一般的なデータ統合基盤では、既存のデータソースに新たにマスタを追加する場合やデータソースのマスタ構造が変更された場合、関連するすべてのプログラムをチェックし改修が必要になりますが、AGRA は、追加・変更されたマスタの AGRA の関連定義の変更のみ必要です。その為マスタを追加する負荷が低く、段階的導入が容易です。

今回の製品に関しまして下記の公開セミナーを行います。

### 【セミナー情報】

「見える化によるコスト削減セミナー」

1. 購買マスターの見える化による調達コスト削減
2. 設計変更のスクラップ対象部品の見える化による最適在庫の実現とコスト削減

\*詳細は弊社 URL <http://www.agra-japan.com/> を参照ください。

### 【会社概要】

会社名 : アグラ株式会社  
本社 : 〒150-0002 東京都渋谷区渋谷 1-8-3 渋谷安田ビル 6F  
代表者 : 代表取締役 丹下 博詞  
設立 : 2008年3月  
資本金 : 1,745万円  
事業内容 : パッケージソフトウェアの開発、販売、教育、保守、コンサルティング  
URL : <http://www.agra-japan.com/>

### 【このプレスリリースに関するお問い合わせは下記まで】

アグラ株式会社  
担当 : 広報担当者 伊藤 ハンナ  
電話 : 03-6419-1166  
Fax : 03-6419-1306  
E-Mail : [contact@agra-japan.com](mailto:contact@agra-japan.com)  
URL : <http://www.agra-japan.com/>